

## 議長記者会見（R2.12.9）

### （報告）

お忙しいところお集まりいただき、まことにありがとうございます。  
います。

第304回定例会採決結果についてご報告させていただきます。

知事提出議案の37件のうち、議案35件を可決・認定・承認し、報告のみが2件でございました。

議員発議案につきましては、提出された3件のうち1件を可決し、2件が否決されました。

請願については、受理された2件のうち1件は採択され、1件は不採択となりました。

私からは以上でございます。

## (質問)

### ○記者

2020年の議会を振り返って、一言お願いします。

### ○森内議長

2020年を振り返ると、やはり新型コロナウイルス感染防止関係の取組が多かったように思います。議場におきましては、皆さまご存知のとおり、当初は、発言するときはマスクを着用し、その後、アクリル製のパネルを設置したほか、三密を回避するため、議員数の調整により議席間を確保するなどの対策を講じてまいりましたので、議場は様変わりいたしました。

また、今定例会からは、議場の空調設備を調整し、加湿をして飛沫の飛散の抑制を進めております。

このように、今年一年は、新型コロナウイルスの蔓延<sup>まんえん</sup>で始まり、新型コロナウイルスの蔓延<sup>まんえん</sup>で終わろうとしている、そんな一年であったと振り返らせていただきます。

### ○記者

新型コロナウイルスに関連して、今日、各会派を回り、新た

な感染防止の要請をしていましたが、要請内容について伺いたい。

### ○森内議長

三重県議会において、一般質問に出席予定だった執行部の幹部職員が新型コロナウイルスに感染し、知事・副知事も濃厚接触者になる可能性があるため、一般質問が延会となったという事例がございました。

それに鑑みまして、先日、2月定例会開会の2週間前から不要不急の外出、首都圏等感染拡大地域との往来などは避けていただきたいという話をさせていただきましたが、それに加えて、会期中も、飲酒を伴う懇親会、大人数や長時間に及ぶ飲食等、感染のリスクが高まる5つの場面は避けるなど、そのようなことは自重し、気を付けていただきたいということを申し上げたところでございます。

### ○記者

宮城県議会議員が新型コロナウイルスに感染した際、名前を公表する、しないという問題がありましたが、青森県議会では

齊藤爾議員が自ら公表するという判断をされました。一方で、県議会全体としては議員個々の判断に任せるということでしたけれども、今後ルール化するお考えがあるかお尋ねします。

#### ○森内議長

今のところルール化ということは考えておりません。やはり感染は個人的なものですから、各議員の判断にお任せしたいと思っております。

議員からそのような提案が出てきた場合は考えますが、今は個別の事案と位置づけ、ルール化するということは考えておりません。

#### ○記者

先ほどの会期中の飲食に関連しての質問ですが、一切禁止ということよろしいでしょうか。

#### ○森内議長

私は、議長職としてお願いしておりますので、会期中の飲食は一切禁止ということではなく、個別に注意をしていただきました

いのはもちろんですが、このウイルスは感染経路が見えにくく、感染力も強いということですから、誰がいつどこで感染するかわかりません。それゆえ、誹謗中傷を受けるような場面は絶対避けていただきたいと思います。